

Tokyo働き方改革宣言



東京都知事 小池百合子 書

職員のライフワークバランスの実現を目指し、一人ひとりが健康で長く活躍し続けることができる職場環境づくりに取り組めます。

令和3年1月28日 公益社団法人日本下水道協会

目標

働き方の改善

組織として仕事の進め方について定期的に点検・見直しを行い、業務の更なる効率的な執行と時間を意識した働き方を実現することにより、年間の時間外労働時間を10%以上削減することを目指します。

休み方の改善

組織として仕事の進め方について定期的に点検・見直しを行う等、職員が休暇を取得しやすい環境を整備するとともに、時間を意識した働き方の実現を通じて、全職員が年間10日以上有給休暇の取得を目指します。

取組内容

働き方の改善

- ・役職員で時間外労働の状況を共有するとともに、繁忙期には部署内又は他部署からの応援が出来るよう、ICT等を活用した業務の標準化等を積極的に進めます。
- ・メリハリのある働き方の実現に向けて、職員には生産性向上の為のタイムマネジメント研修を、管理職にはマネジメント力の更なる向上の為の研修等を行います。

休み方の改善

- ・「年間休暇取得計画表」を作成し、役職員で年次有給休暇の取得状況を共有することで、業務執行とバランスがとれ、計画的に休暇を取得しやすい環境を整えます。
- ・メリハリのある休み方の実現に向けて、職員にはタイムマネジメント研修を、管理職にはマネジメント力の更なる向上を図るための研修等を行います。